

(事業報告附属明細)

令和元年度 事業報告

(決算額) 単位千円

ひとりで子育てと生計の維持を担わなければならないひとり親家庭を取り巻く経済・雇用環境は、依然として厳しい状況が続いています。

ひとり親家庭が真に自立するためには安定した就業が不可欠であります。

これらを念頭に母子家庭等就業・自立支援センター事業、母子自立支援プログラム事業を始め、母子家庭等日常生活支援事業、ひとり親家庭等相談支援事業等に取り組み、就業面、生活面において状況に応じた支援を行いました。

また、自主事業として、親と子が一緒に遊ぶ「親と子のふれあい研修会」、ひとり親家庭の抱える悩みや問題について話し合う「ひまわりトーク&トーク」事業等を行いました。

以下、主な事業内容は次のとおりです。

1 理事会等の開催

(110)

○ 理事会

第1回 日時 令和元年5月9日(木)
議題 平成30年度事業報告及び収支決算(案)について

第2回 日時 令和2年3月18日(水)
議題 令和2年度事業計画及び収支予算(案)について

○ 評議員会

第1回 日時 令和元年5月23日(木)
議題 平成30年度事業報告及び収支決算(案)について
令和元年度事業計画及び収支予算(案)について

○ 監事監査 令和元年5月8日(水)
平成30年度事業及び収支決算について

○ 市・地区会長会

第1回 4月24日(水) 第2回 6月5日(水) 第3回 7月10日(水)
第4回 9月4日(水) 第5回 11月6日(水) 第6回 3月18日(水)

○ 市・地区母子部長会

第1回 4月14日(日) 第2回 6月1日(日) 第3回 9月29日(日)
第4回 1月12日(日)

2 実施事業

- 令和元年度 佐賀県母子寡婦福祉研修大会 (561)
「つなごう人の輪、守ろう地域の輪」
～正規雇用で安定就労～
～母子と寡婦 共にはぐくむ子どもの未来～
～すべての子どもに安心と希望を！～
株式会社村岡総本舗 社長 村岡正廣氏 講演、 パネル討議
令和元年7月7日(日) ゆめぷらっと小城
参加者約 256人

- 親子ふれあい野外研修会 (374)
「日常生活で味わうことのできない自然体験、野外炊飯等親子で楽しむ」
令和元年7月27日(土)～28日(日) 佐賀県立波戸岬少年自然の家
参加者 36人

- 親と子のふれあい研修会(子育てフェスタひまわり事業) (124)
「親子で楽しい時間を過ごしましょう」
令和元年11月17日(日) 佐賀県ひとり親家庭サポートセンター
参加者 91人

- ひとり親家庭等自立支援講習会
・ひとり親のためのビジネスパソコン講座 (103)
令和元年9月24日～9月26日、
佐賀県ひとり親家庭サポートセンター 参加者 10人

- ひまわりトーク&トーク(アバンセ県民グループ企画支援事業) (85)
「ひとり親ワールドカフェ」 ～聞けてよかった・話せてよかった～
令和2年2月2日(日) 佐賀県ひとり親家庭サポートセンター
参加者 73人

○ふるさと納税事業

(222)

佐賀県ふるさと寄附金(「NPO等を指定した支援」)による支援対象事業所として、平成31年1月4日に登録される。

返礼品提供企業は、佐賀県有明海漁業協同組合、佐賀県農業協同組合、小城羊羹協同組合、有明の風の4企業。

3 指定管理による管理運營業務

○佐賀県ひとり親家庭サポートセンターの管理 (10,628)

・貸館業務 (3F ホール・2F 研修室)

平成31年4月1日～令和2年3月31日までの利用は次の通りであった。

単位：円

	利用件数		利用料金	
	予 定	実 績	予 定	実 績
ホール	140	36	1,900,000	468,970
研修室	120	154	400,000	159,214
計	260	190	2,300,000	628,184

利用者総数 4,278人 (30年度 6,595人)

- ・運営委員会の開催 令和元年7月31日(水)
委員 豊田佐賀県こども家庭課課長、瀬戸口佐賀中部保健福祉事務所長
久我佐賀市こども家庭課長
久米理事長、外園副理事長、岡本副理事長

○ 母子家庭等就業自立支援センター事業 (6,437)

・就業相談 (無料職業紹介所)

新規求職登録者93名 相談件数147件

・母子家庭等就業支援講習会

種別	期日	時間数	参加者	場所
介護職員初任者研修	自 7月3日 至 9月17日	130	3	佐賀県ひとり親家庭サポートセンター他

合格者3名

種別	期日	時間数	参加者	場所
パソコン表計算3級講座	自 9月27日 至 11月1日	100	3	佐賀県ひとり親家庭サポートセンター

修了者4名 職業能力開発協会検定試験合格者 4名

- ・特別相談 (無料法律相談) 25件 毎月第4木曜日 (県内弁護士)
- ・特別相談 (心理相談) 20件 毎月第3日曜日 (県内臨床心理士)

・土日相談事業

就業 (電話13 訪問 9) 生活 (電話218 訪問 87)

○ 母子家庭等生活支援講習会 (1,016)

・各地区における講習会等

12地区 延 31回

・市・地区役員等研修会

令和元年5月26日(日)佐賀県ひとり親家庭サポートセンター
家計管理講習「ひとり親家庭のためのライフプラン」

参加者 48人

・保育サポーター(家庭生活支援員)養成研修 27時間

開催時期 2月9日、16日、23日、3月3日、3月8日

参加者 10名

○母子家庭等日常生活支援事業 (1,403)

派遣対象家庭登録数 519世帯 家庭生活支援員登録数 248人

支援実績 生活援助 15件(61時間)

子育て支援 35件(427時間)

○母子自立支援プログラム策定事業(一部の市を除く) (2,612)

児童扶養手当受給者66名を対象に説明を行い、この内ハローワークの担当者
や母子自立支援員と連携して、電話や面接により働きかけを実施し、56名に
ついて就職・転職のサポートなど個々の状況にあった支援を行った。

○ひとり親家庭等相談支援事業 (2,765)

相談件数1,396件(生活一般756 日常生活421 貸付けその他219)

○広報啓発・広聴、ニーズ把握活動事業 (749)

ひとり親家庭のしおり発行 8,500部

4 佐賀県母子家庭等助け合い資金貸付金の回収状況

○平成30年度末残高 8人 219,200円(20,000)

合計 219,200円(20,000)

○令和元年度末残高 8人 214,200円(5,000)

合計 214,200円(5,000)

※少額訴訟費用5,200円を計上した。

5 第66回九州地区母子寡婦研修大会

令和元年 10月13日～14日 (長崎市)

参加者 60名

- 6 令和元年度全国母子寡婦福祉研修大会・
令和元年10月26日～27日 (神奈川県川崎市)
参加者 4名

- 7 全国母子寡婦福祉団体協議会関係会議
 - ・代表者会議
令和元年5月24日(金) 東京都
 - ・全国母子寡婦指導者研修会
令和2年3月15日(日) 東京都 中止

- 8 関係団体との連携
 - ・佐賀県女性団体連絡協議会

 - ・佐賀県男女共同参画推進連携会議

 - ・佐賀県社会福祉協議会

- 9 広報誌の発行
 - ・さが母連ニュース 年1回 3,000部